学校番号	1302

令和８年度　（学）マリンライフ科

教科	（学）ﾏﾘﾝﾗｲﾌ	科目	（学）海洋スポーツ	単位数	2 単位	年次	3 年次
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

大阪湾に面した地域性を活かして、海に関わるスポーツの体験を通し、積極的に参加する態度を身につける授業です。準備、実践、後かたづけなどすべての活動に積極艇に参加しましょう。スポーツを通して、自己肯定感やコミュニケーション能力を高め社会に寄与することを意識してください。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
・マリンスポーツの技術を身につける。
・安全や法規に関する知識身につける。
【思考力、判断力、表現力等】
・危険をともなう海での正しい状況判断力を養う。
・座学で習得した知識をフィールドで再現する。
【学びに向かう力、人間性等】
・学習活動に適した身だしなみや態度を育成し、社会性を育む。
・集団の規律を守り、協調性を養う。
・小中学生への指導も視野に入れ、学びを充実する

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・マリンアクティビティに関する技術や知識、安全や法規に関する知識を習得する。	・マリンアクティビティの楽しみ方や安全性について考える力、判断力を養う。	・学習活動に適した身だしなみや態度を育成し、社会性を育む。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
	マリンスポーツ	砂浜でのスポーツやゲームの特色を理解､体験をする｡カッターやカヌーの特性を理解して、海上の移動手段を体験する｡海洋環境保全の知識を行動化し､保全について考えるために、ビーチクリーニングもおこなう。	a:マリンアクティビティに関する技術や知識､安全や法規に関する知識を習得する。 b:マリンアクティビティの楽しみ方や安全性について考える力、判断する力を養う。 c:生涯の豊かな生活を送るための趣味を見つけて高める。	ワークシート 取り組む態度	取り組む態度 実技テスト	取り組む態度 レポート
	魚釣り実習	仕掛けの組み方(ラインワーク)や釣り餌の知識､釣り場の知識を習得し､季節･天候･場所による魚の生態を知る。	a:魚釣りに関する技術や知識､安全に関する知識を習得させルールを身に着ける。 b:海洋生物の捕獲を通して、観察力や計画力を養う。 c:生涯の豊かな生活を送るための趣味を見つけて高める。	ワークシート 取り組む態度	取り組む態度 実技テスト	取り組む態度 レポート
	イカダ実習	岬町の協力により、間伐竹を利用し､ロープワークを高め､安全を保つ心構えを学ぶ。	a:海以外にも山や川などの自然環境に関する知識を習得する。 b:地域の人々との共同作業により､コミュニケーション能力を高める。 c:安全作業を心掛け、生命を乗せるイカダを確実に作りあげる。	ワークシート 取り組む態度	取り組む態度	取り組む態度 レポート
	シュノーケリング	シュノーケリング技術を高め､生物の観察及び調査につなげる。	a:シュノーケリング技術の習得 b:安全に心掛けながら生物の観察をする。 c:生物の観察や調査につなげる能力を高める。	ワークシート 取り組む態度	取り組む態度 実技テスト	取り組む態度 レポート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度